

議会だより



# なかさつない



ようこそ・上札内小学校へ!! (山村留学受入式 4月8日)

## 3月定例会

令和4年度予算審査 .....	P 2～7
条例改正・補正予算等 .....	P 8～9
一般質問 .....	P 10～11

第1回・第2回臨時会 .....	P 12
------------------	------

令和4年3月村議会定例会

中札内村議会3月定例会は、3月8日に召集され、会期を17日までの10日間として行われました。8日には議案17件を審議し、原案どおり可決しました。再開した11日には、決議案1件を採択し、その後、4人の議員が一般質問を行いました。14日からの本会議では、新年度各会計予算案6件を審議し、17日にすべての案件の審議を終了し閉会しました。

令和4年度は第7期まちづくり計画の初年度であることから、まちづくりのテーマである『みんなでつくる！自然と笑顔になるまち なかさつない』の実現のために施策の重点化・選択化を進め、「共に支えあう共生の村」、「活気にあふれ成長する村」、「未来へ前進する希望の村」を目指して、人口減少対策や観光振興などをはじめとする重点施策の推進を図る予算となっています。一般会計は前年度対比7・9%増の55億330万円となり、昨年の村長選挙後の修正予算額を加えた予算額比較では6・2%増となっています。増加の主な要因としては、ふるさと納税事業の増額、新規事業として中札内小学校外壁塗装・屋上防水等工事（令和5年度までの2か年事業）と鉄道記念公園周辺整備工事を計上したことによるものです。

一般会計 歳出の概要

(単位：万円)

款	令和4年度	令和3年度	増減額	主な事業（新規・継続）
1 議会費	4,961	4,581	380	
2 総務費	12億9,586	12億364	9,222	新規 公共施設解体撤去等工事 5,708 ファイターズ応援大使PRイベント事業補助金 280 地方で働き隊員報酬 230
				継続 六花の森イベント事業補助金 800 高齢者安全運転サポート補助金 204 街路灯・防犯灯塗装工事 488 ふるさと納税費 5億3,584
3 民生費	7億3,895	7億5,005	△1,110	新規 児童公園遊具修繕工事 420 子育て援助活動支援事業 191 保育園園庭ウッドデッキ改修工事 194
				継続 高齢者民間バス運賃助成 300
4 衛生費	2億9,327	3億3,548	△4,221	新規 し尿収集処理委託 405
				継続 子宮頸がん予防ワクチン予防接種 428 新型コロナウイルスワクチン接種事業 395 七色献立プロジェクト 1,153
5 労働費	707	701	6	
6 農林業費	6億2,857	5億718	1億2,139	新規 堆肥処理施設舗装補修工事 3,200 豆類自動選別機導入補助金 2,000 農産物販売施設非対面式レジ導入補助金 330 大規模草地育成牧場設備補修工事 484
				継続 元気な農業サポート補助金 800
7 商工観光費	2億2,310	3億4,739	△1億2,429	新規 サテライトオフィス設置推進補助金 120
				継続 日高山脈国立公園化PR事業 240 商工業プロモーション推進事業 750 ワーケーション普及促進事業補助金 428
8 土木費	5億4,867	4億6,462	8,405	新規 鉄道記念公園周辺整備工事 1億6,999
				継続 道路改良舗装工事 3,460 公営住宅改修工事 4,853
9 消防費	1億9,855	1億6,432	3,423	新規 上札内交流館発電機整備工事 1,038
10 教育費	7億4,141	6億2,677	1億1,464	新規 中札内小学校外壁塗装・屋上防水等工事 1億3,398 上札内小学校体育館照明LED化工事 693 中札内中学校教室増設改修設計委託 724 文化創造センターホールステージ床改修事業 535
				継続 高等学校就学支援対策事業補助金 1,296 通学費等助成事業 180 山村留学事業 233 教育ICT環境整備事業 394
11 災害復旧費	0.1	0.1	0	科目存置として1,000円計上
12 公債費	5億7,055	4億5,950	1億1,105	新規 役場庁舎建設事業債繰上償還（交付税措置なし地方債） 1億1,550
13 諸支出金	2億269	1億8,343	1,926	
14 予備費	500	500	0	
歳出合計	55億330	51億20	4億310	増減率 7.9%

令和4年度一般会計予算

総額55億330万円！

令和4年度予算審議における質疑・  
答弁の主なものを掲載します。

交通安全・  
防犯対策費

交通事故削減へ  
高齢者安全運転  
サポート補助金  
204万円

※令和2年度～4年度の事業

**問** 今後も金額を減らしてでも、継続をしても良いのではないかと思うが。

**答** 当初から令和4年度までの制度としている。サポカーが標準装備になってきていて、それを普及させるという目的をある程度達成できるということもあり3年間としていた。そのこともあり令和4年度末で終了ということにした。

**問** すべての人が新車を買える訳ではないので、継続すべきと考えるが。

**答** この制度は経済的な補助として始めたものではない。

制度を始めた頃は高齢者の事故が多く、サポカーにすることの重要性が村内に浸透していなかった。車がなければ暮らしていけない高齢者に少しでも安全に運転していただきたという考えから、この制度を創設

したもので、そもその趣旨がこういうことなのでご理解いただきたい。

まちづくり  
推進費

人口増加に向けて  
地方で働き隊員報酬  
230万円

**問** どのような職種の採用を想定しているのか。また、どのような目的で予算を組んだのかお聞きしたい。

**答** この制度は、地域おこし協力隊はハードルが高いということから、体験をしていただいて、その後地域おこし協力隊員の募集につなげるという制度である。

本村では、ふるさと納税、移住者への相談、SNSによる情報発信、保育士業務、観光業、希望によっては農作業の支援、そういったものも考えている。

一番の目的は、移住につなげたいということである。また、本村の出身者についても、Uターンを促したいと考えている。



まちづくり  
推進費

アートの村PRを  
六花の森イベント  
事業補助金  
800万円

**問** この事業について、議会でも何度か話を聞いていたが、改めて村長の考えを確認したい。

**答** 六花の森は、中札内村にとって大変価値の高い観光施設と考えている。アートの現場でもあり、花も豊かな場所でもある。何より文化的価値が高く、全国的に知名度が高い企業である六花亭が経営していることから、村内外、道内外からも大変人気のある施設である。

その施設を利用するイベントは中札内村にしか出来ない。中札内村の花と文化の村づくりにおいては、一つの拠点とも言える場所で、中札内村らしさを発信するようなイベントを開催したい。そういった意義で開催していきたいと考えている。

まちづくり  
推進費

皆で応援！  
応援大使PRイベント  
事業補助金  
280万円

**問** 予定している事業の中の応援観戦ツアーについて、どのような

形で実施する予定なのか確認したい。  
**答** 観戦ツアーについては、バスを借り上げて実施したいと考えている。チケット代等を負担していただくことになるが、村民から応援団を募る形で実施する予定である。また、帯広開催試合についても同様に考えている。



役場庁舎前の懸垂幕

まちづくり  
推進費

利用しやすい制度に  
ふるさとづくり事業  
補助金  
493万円

**問** 助成率を2分の1から5分の4に引き上げるといことだが、有志や団体が村を盛り上げるために行っているものに対して、全額を出さない理由は。

**答** 今までは5割が自己負担になっていたが、この自己負担分を捻出することが負担になってくることから、自主的に企画する事業等を行いやすい環境にすることで支援していただきたいという意味で補助率を引き上げた。

主な質疑

づくり事業は？

まちづくり  
推進費

交通利便性の向上に  
コミュニティバス  
運行管理費  
1046万円

問

昨年、上札内線を増便したが、利用状況について確認したい。

また、令和4年度は第一日曜日に試験運行をすることだが、試験運行に至った経緯について確認したい。

答

上札内線を1便増便したが、山村留学の方の利用が多く、利用が伸びている。一日当たりの利用者がこれまで5人だったのが、10人に伸びている。

利用者に対してのアンケート調査を実施したり、老人クラブ等から意見を聞いているが、その中で日曜日も利用したいという意見があったことから、試験運行をすることとした。試験運行をする中で、どのぐらいの利用があるのか、調査をしていきたいと考えている。



村内を活躍するくるくる号

ふるさと納税費

寄附増を目指して  
ふるさと納税費  
5億3584万円

問

ふるさと納税の約7割に経費がかかっていると聞いた。もう少し経費を削減できないのか。

答

予算では経費を少し多めに計上している。首都圏、関西方面に返礼品をお送りする運搬料がどうしても高くなってしまふ。その経費を少しでも減らす工夫をしていて、運送業者と交渉する中で、一件当たりの運搬料を以前よりは少し抑えることができています。引き続き、経費の削減には努めていきたいと考えています。



日々増加をしている返礼品の一部

児童支援費

安全で安心して  
遊べる公園に  
児童公園遊具修繕工事  
420万円

問

ときわ野公園周辺を整備する工事について、地盤沈下等により遊具、外構フェンス等に歪みが生じているとのことだが、原因等は把握しているのか。

答

ときわ野の道路でも陥没が起きている箇所がある。地盤の深くに何かが埋まっているのかどうか、確認できていない状況にあることから、少し深掘りをして確認をしたいと考えている。

子育て援助活動  
支援事業費

子育て世帯の  
環境の充実を  
子育て援助活動支援事業費  
(ファミリーサポート事業)  
191万円

問

この事業の利用料について確認したい。

答

利用料は、30分で500円としている。村が利用料の2分の1を助成、ひとり親世帯においては4分の3を助成していきたいと考えている。

中札内保育園  
業務費

グローバルな  
村を目指して  
中札内保育園業務費  
4656万円

問

執行方針の中では、英語教育のカリキュラムを導入していきたいとされていたが、具体的なカリキュラムの内容を確認したい。

答

現在は、挨拶や単語といったことを話せるというか、馴染みを持ってもらおうという観点の下で、月に1回程度、村内の英語講師を招いて、お楽しみ保育的な感じで行っている。

また、ボードを使うとか、様々なシチュエーションを表した絵を使用するなどしている。

診療所管理費

充実した医療を  
診療業務管理委託  
6150万円

問

委託料が昨年に比べて5000万円程度減額となっている要因は。

答

令和3年度においては、指定管理者の移行の初年度であることから、レントゲン等の検査機器、椅子等の備品購入費など、5000万円を委託料に上乗せしたことから減額となっている。

## 墓地管理費

墓地の状況は  
**墓地管理費**  
166万円

**問** 最近、「墓じまい」という言葉を聞くようになってきた。中札内村においてはどのような状況にあるのか、確認したい。

**答** 近年、墓地の区画を返還されている方が結構いる状況にある。令和元年度が1区画、2年度は4区画、3年度は5区画となっている。

**問** 最近、合同納骨塚を設置する自治体がある。合同納骨塚のニーズを把握していくべきと思うが、どのように考えているのか。

**答** まちづくり計画策定時の住民アンケートで調査をした結果、それほど希望は出ていない状況にある。また、近隣の町村で、寺院が行っている実態があることから、村の方で積極的に設置する考えは持っていない。

## 新型コロナウイルスワクチン接種事業費

皆が接種できるように  
**新型コロナウイルス  
ワクチン接種事業費**  
395万円

**問** 今までに接種していない人も接種できるのか。

**答** 国からは、9月30日までは接種の体制を整えるということになっていることから、そのような人についても接種できる体制を整えている。

## 成人保健事業

クーポン利用率は  
**乳がん検診委託**  
125万円

**問** 村では40歳になる女性に乳がんに関する検診手帳と検診費用が無料となるクーポンを送付している。クーポンの利用率はどのくらいなのか。また、何らかの理由でクーポンを利用できなかった場合、翌年にそのクーポンを利用することはできるのか。

**答** クーポンの利用率について、対象者が19名で、利用者は4名で、21・1%である。

また、このクーポンは、国の補助事業になっていることから、該当する年齢が決まっている。この制度では、翌年に利用することはできない。

## 塵芥し尿処理費

ごみ処理の状況は  
**塵芥し尿処理費**  
5819万円

**問** 決算審査の際に、紙おむつの無料配布について検討の余地があるとのことであったが、検討結果について確認したい。

また、ごみステーションにおける

資源ごみの回収を月に2回に増やすことはできないのか。

**答** 高齢者への配布については、すぐに実施をすることにはなっていないが、担当で検討している段階である。3歳までの児童に関しては、おむつが取れる時期が子供によって違うこともあり、年齢の引き上げについては今のところは考えられないかなと考えている。

また、資源ごみの回収については、回収事業者が変わることもあり、少し時間をいただきたいと考えている。

## 農業振興推進費

経費節減の検討を  
**堆肥化処理施設  
舗装補修工事**  
3200万円

**問** 工事が高額であるが、もう少し施工面積を減らし、経費の節減はできないのか。

**答** 指定管理者とも調整を図ったうえで、節減できる部分については設計段階で節減を検討したいと思う。

## 牧場管理費

牧場のこれからは  
**牧場管理費**  
1億7655万円

**問** 令和6年度から道営事業による草地更新、育成舎の整備などを計画されているようだが、その牛舎

の建設等について確認したい。

**答** 道の南側の草地敷地内に新たに牛舎を新築しようと北海道と協議をしているところである。また、新たに建設する牛舎の水の確保のために、井戸の水量調査委託を令和4年度に実施したいと考えている。



## 農業振興推進費

農業振興の推進を  
**元気な農業サポート  
事業補助金**  
800万円

**問** 新規メニューとして、廃プラスチックの回収助成が加わったが、すべての物が対象となるのか確認したい。

**答** 農協で受け入れている物は対象と考えていない。残渣を含んでいて、処理が困難な廃プラスチックのみを対象とする考えである。

主な質疑

づくり事業は？

商工振興費

デジタル化の推進  
サテライトオフィス  
設置事業補助金  
120万円

**問** 村内に賃貸できる物件はあるのか、確認したい。

**答** 農村休暇村で何力所か活用できる場所を用意していきたいという話をいただいている。

その他については、村内に空き店舗がなかなか無い状況にある。

商工振興費

積極的なPRを  
日高山脈国立公園化  
PR事業補助金  
240万円

**問** 今年度も体験事業、啓蒙事業を予定しているが、どのようなものを考えているのか。

**答** 今年度に改めて実行委員会を立ち上げるようになることから、具体的な取組は今後決定していくことになるが、今年度実施して好評だったものを継続して進めていけたら良いかなと思っている。新たな取組としてはカヌー体験など他にもできることを検討していきたいと思う。

公園管理費

利用しやすい公園へ  
公園施設改修工事  
1億6999万円

**問** 鉄道記念公園の整備について、工事期間がどのくらいで、子供達が利用できるようになる時期を確認したい。

**答** 工事期間は、5月から11月を予定している。遊具等の制作にかなり期間を要することから、この期間を設定しているが、出来る限り早期の完了を目指して、今年度中に少しでも開放できるようにしていきたいと考えている。安全ネットを設置したり、工事車両の入口をひとつに特定するなど、安全対策を講じていきたいと考えている。



鉄道記念公園

災害対策費

非常時の備えを  
上札内交流館発電機  
整備工事  
1038万円

**問** 上札内交流館に発電機を整備するということだが、中札内市街地の避難所に避難所機能を維持できるように発電機を設置しているのか。

**答** 避難所として村民体育館、文化創造センターが想定されるが、それだけの電力をまかなう発電機は設置していない。交流館への整備を行った後に、検討していきたいと考えている。

災害対策費

地域と協力を  
災害対策費  
1266万円

**問** 今回の暴風災害を機に、自主防災組織の設立を積極的に促すということだが、内容について確認したい。

**答** 総会の前に、自主防災組織というものをしっかり認識してもらい、設立に向け、年度末に担当者が行行政区の役員を訪問し、説明させていただいた。

教育委員会  
事務局費

上札内の活性化へ  
山村留学補助金  
233万円

**問** 山村留学事業は、いつまで続ける予定なのか。

**答** 地域の協力が続く限りは、児童を募集していきたいと考えている。



山村留学受入式  
記念品の贈呈

文化振興費

アートの村推進の  
ための助成を  
文化振興奨励事業補助金  
950万円

**問** 村民向けにいろいろなジャンルのものを開催していただきたいと思うが、村の考えは。

**答** いろいろなジャンルに広げていくって、村民が音楽を楽しめるようにしていきたいと考えている。



## 学校給食業務費

今後の給食費は

### 学校給食業務費

4750万円

### 問

社会情勢の変化で、小麦、野菜など、今後様々な形で食料費の値上がりが予想されるが、給食費は維持されるのか、それとも補正予算を組んで支障のないようにしていくのかを確認したい。

### 答

現在の国際情勢でかなりの食料の値上がりが見込まれている。今回の給食費の値上げは、国際情勢がこのようになる前までの食料の値上げに対応するもので、今後の情勢が二転三転する可能性も十分にあることから、給食費の値上げをする可能性もあるかもしれない。

## 体育振興費

健康な村を  
目指して

### 体育振興費

656万円

### 問

高齢者や体力に自信のない方が参加しにくくなるような運動教室を開催していると聞いたが、内容について確認したい。

### 答

令和3年度はストレッチエクササイズとトレーニングマシンの使い方、バランスボールを使った体操などを開催し、幅広い年齢層の方に参加していただいた。令和4年度も幅広い年齢層の方に参加してもらいたいと考えている。

## 債務負担行為

農産物高能率収穫機  
導入補助金  
3000万円

## 債務負担行為

### 問

令和元年度にも3000万円の補助をしている。その時に「今回に限り補助する」との答弁だったと思うが、今後も要請があった場合には単独で補助をしていくのかどうか確認したい。

### 答

枝豆が中札内の物産として非常に有益で、イメージアップにつながっている。そういう観点からすると、それを支援しない訳にはいかないだろうということで支援をすることにした。ただし、金額は上限を3000万円としているが、その時の村の財政状況に応じて検討したいと思っている。

確実に、収穫機の更新に対して助成をするとしてしまうと、収穫機全

ての更新に対する支援を確保することになってしまうので、村の財政状況を鑑みて対応していきたいと思っている。



更新予定の収穫機

## 簡易水道事業会計

公営企業会計へ移行

## 簡易水道事業会計

### 水道使用料

### 問

公営企業会計に移行するとなると独立採算制の考えのもと進むこととなると思うが、移行に伴って、使用料の今後の見込みとしてどのようになっているかと考えているのか。

### 答

これからの経営と機器等の更新を含めて、どのようにして中札内村の水道を維持していくかという長期的な計画を立てることになる。

この計画を立てる際にいろいろな点について検討していくこととなる。

村から提案された予算について審査を行い、可決しました。

予算に対する質疑や提言が、令和4年度の予算執行にあたり十分に効果が発揮されるよう、議会として引き続きチェック機能を果たしていきます。

# 個人情報保護条例、カントリープラザ設置条例など 条例改正や補正予算等可決

3月定例会  
その他議案について  
～条例改正など～

## 損害賠償額の決定

令和4年1月3日、中札内村新生の路上においてパトロール中の公用車が交差点に進入した際、横から走行してきた車が公用車を避けてスリップし電柱に接触する事故が発生し、車両が破損したもので、この度、修理費用が確定し示談が成立したことから、損害賠償額を決定しようとするもの。

## 債権放棄

◆**債権の放棄**  
村営住宅使用料のうち、回収が不可能となつている債権について、この権利を放棄するため、地方自治法第96条第1項第10号の規定に基づき、議会の議決を求めもの。

## 条例の改正

◆**中札内村個人情報保護条例の一部改正**  
デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、本村条例の一部を改正するもの。

◆**中札内村火入れに関する条例の一部改正**  
国が目指す行政手続のオンライン化の実現に向け、押印の見直しを進める必要があることから、本村条例の一部を改正するもの。

◆**中札内村廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正**  
これまでし尿収集処理業務を行っていた村内事業者が、令和3年度をもって当該業務を停止するにあたり、十勝管内において翌年度からの業務委託が可能な事業者を調査し、一定条件のもとで調整を進めた結果、業務委託を想定している事業者においては、し尿処理手数料の徴収事務を受託できないとの返答を受けたことから、現行の徴収方法の取扱いを改めるため、本村条例の一部を改正するもの。

◆**中札内村中小企業者事業資金利子補給に関する条例の一部改正**  
近年、新型コロナウイルス感染症の影響等により、中小企業者が金融機関から運転資金及び設備資金等の融資を受ける機会が増えていることから、本条例に定める借入金額の総枠を拡充し、村内事業者の経営支援を図るために、本村条例の一部を改正するもの。

◆**中札内村ファミリースポーツセンター条例の一部改正**  
屋内ゲートボール場として利用していた体育館分館1の解体工事が終了したことに伴い、本村条例の一部を改正するもの。

◆**中札内村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正**  
令和3年4月に消防庁長官より「消防団員の報酬等の基準の策定等について」の通知が発出され、消防団員の処遇改善に向けた基準が示されたことから、消防団員の報酬額改正について検討を重ね、特別職報酬等審議会から答申を受けたことから、本村条例の一部を改正するもの。

◆**中札内村カントリープラザ設置条例の一部改正**  
本年4月よりカントリープラザがリニューアルされることに伴い、施設の利用に係る使用料について見直しを図るため、本村条例の一部を改正するもの。



リニューアルしたカントリープラザ

## その他の条例改正

◆**職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正**

◆**中札内村固定資産評価審査委員会条例の一部改正**

## 補正予算

歳入・歳出それぞれに、一般会計で1億6027万円の追加、国民健康保険特別会計で253万円の減額、介護保険特別会計で908万円の追加、後期高齢者医療特別会計で127万円の減額、簡易水道事業特別会計で130万円の減額、公共下水道事業特別会計で2008万円の減額補正がされました。補正内容と質疑の主なものを掲載します。

### コミュニティ活動費

行政区交付金 ▲33万円

**問** コロナ禍により行政区の祭などが中止となって減額となっていると思うが、各行政区で実施している行事はあるのか。

**答** 公会堂周辺の草刈り、公園等の草刈り、こういうことについては感染症対策をしっかりと行いながら、行政区の皆さんが集まっています。

他にも、子供会のラジオ体操、高齢者の支援活動等の活動を行っている行政区もある。

4月に予定している行政区長会議において、行事の再開について改めて周知をしていきたい。

### 商工振興費

プレミアム商品券  
事業補助金 ▲119万円

**問** プレミアム商品券はメリットのある事業であったと思うが、減額するということは、あまり利用されなかったということなのか。実績としては、2500組の予定に対して2027組の利用があった。

**答** 一方、飲食店用については、商工会が引き続き、飲食店スタンプラリー事業を10月以降に実施し、残りの473組を活用している。減額の要因としては、販売組数が少なかったことである。

### 教育振興費

スクールカウンセラー  
業務委託 ▲122万円

**問** 回数が減ったから減額するということだから、回数が減った要因は。

**答** 年度当初は、臨床心理士のドクターが忙しくて予定どおりに来ることができなかったことが要因である。10月以降については、予定どおりに学校に来ることができるようになっている。

### 災害復旧費

中札内交流の杜サッカー場  
防球ネット復旧工事  
200万円

**問** 暴風で破れたネットについて、補修すれば使える物もあると思うが、どのように考えているのか。

**答** 単管とネットが材料となるが、見積りの段階で、ネットについては撤去の段階で使えなく恐れがある。単管については使える部分は使う。そのような考えで見積りを取っている。工事が始まる前に、再度確認をして、使えるものは使うという形で考えていきたいと思っている。



被害を受けた防球ネット

## ロシアによるウクライナへの軍事侵略に対する決議

北海道はこれまで、国境隣接地域として、また、北方領土問題を抱える地域として、長きにわたり、経済交流や人的交流等を通じて、ロシアとのつながりを深めてきた歴史がある。

しかしながら、2月24日に開始されたロシア軍によるウクライナへの侵略は、明らかに同国の主権及び領土の一体性を侵害し、武力行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、国連憲章の重大な違反であって、断じて許されない行為である。

こうした力による一方的な現状変更は欧州にとどまらず、アジアを含む国際社会の秩序の根幹を揺るがしかねない極めて深刻な事態であり、隣接地域である北海道としても看過できるものではない。また、これまで積み上げてきた北海道とロシアとの関係を無にしかねない。

よって、中札内村議会は、今般のロシアの侵略行為に対し強く非難するとともに、ロシア軍の攻撃停止と即時撤退、及び国際法の遵守を強く求めるものである。

以上、決議する。

提出者 宮部 修一 賛成者 中西 千尋

★決議案は採決の結果、採択となりました。

昨年の暴風被害に係る  
村の災害対応について

北嶋議員 迅速で柔軟な災害対応を求める

森田村長 “災害に強い中札内村” を創っていく



北嶋議員

① 昨年の12月1日、4市町村に前例のない暴風が吹きましました。村内の被害は農業施設、商業施設、住宅地と想定外の暴風被害で、他にも大木が倒れ、道路や公共施設は数日通行止め・使用不可になりました。そこで伺います。

② 他町村とは比べられないぐらい被害が大きかったように思うが、なぜ他町村と同じように見舞金で済ませたのか。

森田村長

① 暴風災害においては「まちづくりトーク」で経過説明等を行いました。

災害対応について、住民から貴重なご意見や提言をいた

だいており、役場内でも課題を出し合い、協議しました。

② 新年度に向けて、防災関連機器の拡充をねらいとした予算を計上しており、至らない点については新年度以降も研究を続け、災害に強い村づくりの強化を目指して実践します。

② 火災や風水害の損害賠償保険に加入している住民の公平性を考慮するとともに、迅速な対応を図るため、既存の見舞金を時限的措置として支給対象・支給金を拡大し特例見舞金として支給しました。

北嶋議員

① 1日も早く、村民が安心して暮らせる村独自の防災対策を作り、村民に公表することを願います。

境界を示すカントリー  
サインの更新について

宮部議員 華やかできれいな境界線表示へ

森田村長 多種多様なピータンの活用を検討します



宮部議員

市町村の境界を示す中札内村のカントリーサインも、古いものでは四半世紀の年月を経過し、シンボルマークである「ピータン」も色褪せが目立つ看板が多く見受けられます。

① コロナ後を見据え来村者が増えることを期待するとともに、対外的なアピールに寄与する一つの方策として、古くなったカントリーサインの更新、デザインのリニューアルを図るべきと考えます。

森田村長

① シンボルマークの「ピータン」については、平成3年3月に決定後30年が経過しており、現行デザインが浸透していることを踏まえ、大切に守っていく考えであります。

② 国道は令和2年度にカントリーサインを更新し、日本で最も美しい村連合の統一看板を掲示しました。道道は更新へ向けて要請、協議を進めます。

③ 村道におけるカントリーサインについては、本村の特色を表す「農作業ピータン」等の活用も含め、設置及び更新へ向けて検討するとともに、連合統一マークの附帯にも取り組みたいと考えています。



村道の境界線看板

# 一般質問

## 中札内村第6期障がい者福祉計画について

大和田議員 障がい者が地域で安心して暮らせる社会を

森田村長 地域と連携して取組んでいく

**大和田議員**

障がいのある方が必要な福祉サービスや支援を受けながら、住み慣れた地域で安心して暮らせる体制は重要と考え、次の点について伺います。

①障がい者手帳までには至っていない方や、引きこもりの方の把握は。

②村内事業所（就労継続支援A型、B型）と中札内村役場の障がい者雇用状況は。

③障がい者が日中交流や活動の場として利用できるような居場所づくりの必要性については。

④総合的な窓口である「中札内村基幹相談支援センター」の活動と、「ポロシリ福祉会」との連携状況は。



**森田村長**

①支援を必要としている引きこもりの方すべては把握できていなく、今後民生児童委員や福祉機関と情報共有し、広報等でも相談窓口の周知を図りたい。

②村内にはA・B型各1か所ずつあり、A型事業所は7名、B型事業所は2名通所している。役場の障がい者雇用は現在1名となっている。

③まずは個々の課題に対応する支援を重視していきながら、今後の必要性を研究していく。

④事業所、グループホーム、福祉サービス等の相談業務が中心となっている。

障がい者の生活を地域で支えていくための課題を共有し、連携して取組んでいく。



# 一般質問

## 村における待機児童解消の取組について

木村議員 待機児童解消のための方策は

森田村長 継続的・長期的視点で研究を進める

**森田村長**

①子育て支援センターでの一時保育の利用回数や利用年齢の見直しについて検討しましたが、本来の目的であるリフレッシュのための私的利用や通院など緊急時の利用がでなくなる可能性や受入れ体制の確保、相談業務や保護者間

**木村議員**

共働き家庭が一般的となり、本村では保育料全員無償化ということから、0、1歳児の保育園入園申込が定員を超える傾向で、平均出生数や転入児の可能性を考えると、今後数年は待機児童が発生すると考えられます。そこで次の点について伺います。

①令和4年9月以降に待機児童となる保護者への対応は。

②待機児童を解消するための方策は。



きらきら保育園

交流の事業など、全体的な状況を踏まえ、年度途中での変更は行わず、新年度から取組む「ファミリーサポート事業」などの利用とあわせて総合的に判断していきます。

②現在の保育園では保育スペース等の確保や保育士等の人員体制の課題により待機児童となるお子さん全ての受入れは困難です。

少子化が進む中、施設の増築等に絞らず、待機児童となった際に、他自治体の認可外保育所利用のための経済的負担軽減について検討するなど、就労のために保育を必要とする保護者への支援策についてしっかりと研究を進めます。

## 第1回臨時議会

1月28日(金) 開会  
 会期 1日  
 審議案件 承認3件、  
 議案1件  
 (原案可決)

### 補正予算

#### ◆ふるさと納税費

2億2422万円

ふるさと応援寄附金の見込額が大幅に増加する見込みであることから、返礼品に係る報償費、郵便料及び返礼品の運搬料に係る役務費、サイト掲載などに係る委託料等の経費を増額するもの。

#### 問 寄附金が伸びた要因は。

**答** 企業、業者の方に返礼品の協力をいただいたこともあるが、ふるさと納税のサイトを2つ追加したこと、返礼品の写真を工夫したこと、新たな返礼品を追加したことが要因である。

#### ◆災害復旧費

753万円

12月1日の暴風災害で発生した木くずの処理及び教員住宅の

車庫解体と物置の新設を行うもの。

#### ◆牧場管理費

127万円

・修繕料  
 大規模草地育成牧場で使用しているトラクターのタイヤが、経年劣化によりバーストしたことから、修繕を行うもの。



### 条例改正の専決処分の承認

#### ◆中札内村災害見舞金支給条例

昨年12月1日に発生した暴風による被害を受けた方に対して見舞金を支給できるように、中札内村災害見舞金支給条例の一部を改正する条例を制定したため、地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分をしたもの。

今回の災害に限った特例的な見舞金として、住宅と事業用建物の被害に限定し、全壊は20万円、半壊は10万円、半壊未満の損壊は2万円の見舞金を支給しようとするもの。

### 一般会計補正予算 (第10回)専決処分の承認

子育て世帯臨時特別給付金及び中札内村災害見舞金支給条例に係る費用について、予算を追加する必要があることから地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分をしたもの。

#### ●歳出

- ・子育て世帯臨時特別給付金 2365万円
- ・災害見舞金 1300万円

### 一般会計補正予算 (第11回)専決処分の承認

住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業及び災害復旧費等に係る費用について、予算を追加する必要があることから地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分をしたもの。

#### ●歳出

※主なもの

- ・住民税非課税世帯等臨時特別給付金 7200万円
- ・新型コロナウィルスワクチン接種事業用備品 193万円
- ・災害復旧費 4019万円

## 第2回臨時議会

2月15日(火) 開会  
 会期 1日  
 審議案件 議案1件  
 (原案可決)

### 補正予算

#### ◆健康づくり一般経費

79万円

・医薬材料費  
 新型コロナウィルス感染拡大防止を図るため、抗原検査キットを購入するもの。

#### ◆除雪費

5800万円

・除雪委託  
 1月12日の降雪量が多かったこと、排雪を実施したことにより出動回数が増えたこと及び今後の降雪を見込み増額するもの。

#### ◆教育振興費

796万円

・小中学校エアコン設置設計委託  
 小中学校の3校にエアコンを設置するため、調査設計を行うもので、繰越明許費とするもの。  
**問** 北海道の学校におけるエアコン設置率がかなり低い中で、設置しようとした要因は。

#### 答

小中学校へのエアコン設置が新型コロナウイルス感染症対策の地方創生臨時交付金の対象となっている。エアコン設置には多大な財源がかかることから他の対策で対応してきたが、この交付金が新年度においても見込まれることから、この交付金を活用してエアコンを設置しようという考えである。

**問** エアコンはどの教室に設置するのか。

**答** 普通教室、特別教室、そのほか、図書室と職員室、校長室などに設置する考えである。

## 次の定例会は6月です

日程が決まりましたら情報無線等でお知らせします。  
 議会中継は YouTube で配信しています。  
 (「中札内村議会」で検索！)

右記のQRコードより  
 アクセスできます。

